



1月11日に下山「塞の神」が行われました。
 晴天に恵まれ、「無病息災」「家内安全」等
 を祈念して、町内外から約300人が参加し、盛
 大に執り行われました。

広報 にしおかぜ

2

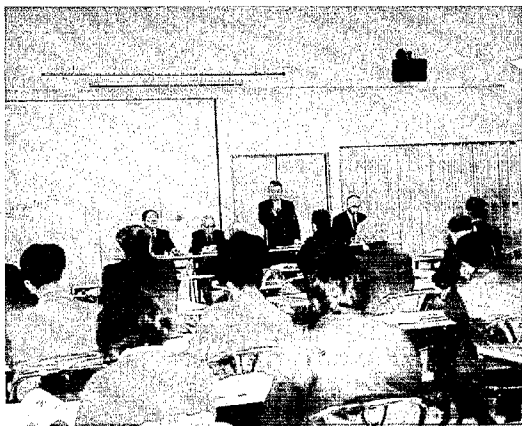
第544号 平成9年2月10日号

<12月末日現在> 男 6,114人 女 6,510人 計 12,624人 (前月比+22)
 転入 28人 転出 22人 出生 14人 死亡 12人 世帯数 3,269 (前月比±0)

●今月のページ

まちづくり座談会……………	2
確定申告はお早めに………	6
街かどスケッチ……………	8
お知らせ・情報……………	10
ごみ減量化へ向け中間答申……	14
町民のうごき……………	16

まちづくり座談会



提言と回答（検討結果） をお知らせします。

12月20日から4日までの3日間、町内を鑑郷、曾根、升瀧の3地区に分けて開催された「まちづくり座談会」でいただいたまちづくりに対する建設的な提言に対する町の検討結果がまとまりましたのでお知らせします。これから町行政に対し、ご意見・ご要望がありましたらお気軽にお寄せください。

「平成9年度も「まちづくり座談会」を開催しますので、みなさまの参加をお待ちしています。」

提言 まちづくりについてどのようなことを力を入れたらよいと思えますか。

回答 犬の散歩をして糞の後始末をしない人が多い。今後、公園の中には犬、猫を入れないようにしてほしいでしょうか。

回答 犬の糞の始末に対してはチラシを作成して狂犬病予防注射等の機会をとらえて配布したり、広報に随時掲載して啓発に努めたいと思います。

提言 公園については立て札で糞の後始末を呼びかけていますが、なお、管理人から注意してもらおうようにしていきたいと思えます。

回答 ふるさと創生で文化会館的なものを答申したが、その後どうになりましたか。

回答 地域づくり推進委員会で答申をいただいた、資料会館的なもの（文化会館的なもの）の建設については、役場庁舎の建設をかかえていたため、財政的に困難であるので将来に向けて検討させていただくことなっていました。

提言 町では、昨年策定した総合計画の中で、文化会館の建設を計画しており、町民からの要望もあるのですが、実現に努めたいと思えます。

回答 全国、県下でも一番という何かを育ててはどうか。

回答 生涯学習時代を迎え、多様化する町民の学習ニーズに応えるためには指導者の確保と育成が急務と考え、今ある「西川町いきいき学習人材バンク」への登録指導員を拡充し、町民の多彩な能力の活用を図り、その中から見出し出していきたいと思えます。

提言 例えば、西川中学校吹奏楽部がマーチングフェスティバル全国大会に連続出場し、入賞するといった、その域に達しているものもあります。

回答 若者が気楽に話し合える場をつくってほしい。

回答 近年、若者は夜型になってきているので、そういった施設の利用も考えられますが、公の施設が若者のたまり場となってしまうと困るので、今のところ誰もが気軽に利用できる役場庁舎のふれあいルームや福祉会館のロビー等を活用していただきたい。

提言 17万円が上限となっています。消火栓を設置するのに70万〜80万かかりますので、今後増額と合わせて、私設消火栓設置補助金の見直しをしていきたいと思えます。

提言 町の道路の整備計画、特に大型車が通る事をどう考えていますか。

回答 現在、当町では升瀧から善光寺までの「新瀧大外環状線」及び三番町から川崎踏切までの「主要地方道白根・西川・巻線」の整備が進んでいます。「新瀧大外環状線」については、平成7年度から国の事業で予算配分があり、ルート上の家屋移転を進めています。県からの予算配分の状況と地権者の方々との交渉の進み具合により、平成10年〜11年には善光寺橋上流に橋が架かる計画になっています。鱸側は、橋を渡り、鱸北部農免農道の一部通り、善光寺地内大沼橋付近に取り付け計画で事業を進めています。

提言 「主要地方道白根・西川・巻線」については、旧県道までは改修工事が終了しており、平成9年度に鱸用水路の付け替え、平成10年度に2車線、両側歩道の設計で県・JIRと設計協議を行っています。踏切りまで改修が終了すれば、方線を国道

提言 町独自の個性を引っ張り出す考えが足りない。21世紀に向け、どんな事業をしていくのか。

回答 個性あるまちづくりは、なかなか難しいものがあります。今後ともこの事を念頭に諸施策を進めていきたいと思えます。

提言 これまで福祉関係施策及び生活環境の整備などに努めてきましたが、今後は教育、文化面の施策が重要ではないかと思えます。図書館及び生涯学習センターの建設について、その位置なども含め学校教育、社会教育を総合的に検討してまいります。

提言 道の駅は町にとつて本当に必要なのでしょうか。

回答 現在考えている道の駅構想は、住民の憩える場と町の活性化となる施設と合わせて、駐車場、トイレ、情報施設を建設し、これを道の駅として、建設省から認定してもらおうというもので、単なる通行者の利用する施設だけを考えているものではありません。

提言 この道の駅構想の内容については、議会と十分協議していきませんか。

提言 商店街の活性化のために町で無利子の貸付等取り組んではどうでしょうか。

回答 116号線に延ばしていく計画です。

提言 この2つの路線改修が完了すれば、西川町の中を曲がりくねることなく、東西が貫通することになります。

提言 加えて、役場周辺の道路整備として、池田工務店脇の道路を2車線拡幅、両側歩道設置の内容で計画しており、今年、用地買収が完了すれば平成9年1月頃に事業を着手したいと思っています。その後は、曾根神社側へ延長していくこととして、県の事業・町の事業とも順次進めていきます。

提言 福祉について望むことは何ですか。

回答 少子化に歯止めをかける方策を町でできないでしょうか。



回答 財政的な面からして難しいものがあります。産業育成資金並びに国・県の制度資金を活用していただいたかと思えます。

提言 役場は行政のエキスパート、創意工夫をもって効率のいい行政を。職員能力開発の取り組みはどうなっていますか。

回答 第一に毎年実施している職員研修があります。その多くは、研修を専門に行う外部機関に委託して実施しているもので、新採用職員研修をはじめ、主事・主任・係長等その職に応じた階層別の研修を全職員が受講して、公務員としての基礎知識を修得しています。また、専門研修として、その職務に必要とする専門分野の研修を担当者が受講し、業務に反映させています。その他に、実務研修として、1年間の県派遣、3か月間の自治大学校入校、国際化社会にむけた海外行政視察研修等積極的に実施し、職員能力の開発に努力しています。

提言 さらに、外部研修機関に町職員を研修講師として派遣し、自主的能力開発の向上に努めさせています。

問 共働きが多い中で、子どもを生んでも安心して施設に預けることができ、夫婦が働き続けられる環境づくりが大切だと思えます。

答 国・県の施策を積極的に取り組んでいますし、今後とも延長保育や学童保育について考えていきます。

問 老人クラブへの支援はどうなっていますか。

答 各老人クラブの会計事務が難しいという意見がありましたので、平成8年度から見直しを行い、経理の簡素化を図りました。

問 文化祭等の経費の支払いについては、従来は物品等購入の際にその都度役場へ請求書を出してもらった形をとっていましたが、本年度から老人クラブへ一括助成金として支払い、その範囲でやり繰りをしてもらっています。老人クラブの運営については、役場がどうこうすることではなく、クラブが自主的にいきいきと運営していくよう望んでおり、そのように指導していきたいと思えます。

問 一人暮らし世帯の雪下ろしに対する町の方針は。

答 できるだけ区長さん、組長さんで対応していただきます。

問 JR「越後曾根駅」を「西川駅」に名称変更できないでしょうか。

答 JR「越後曾根駅」を「西川駅」に名称変更できない。駅名の変更は、以前に話題になったことがありますが、変更に必要な時刻表及び時刻表示板などの書換えに多大な経費が必要となり、また、歴史的な経緯もありますので難しいと思えます。

問 公の場で西川町の読み方を「しがわ」と話す人が議員も含めている。気を付けてほしい。

答 今後、正しい町名の普及に努めていきます。

問 個人でも議会傍聴にいくようにしてほしい。

答 町議会定例会は、毎年3月、6月、9月、12月の4回開催されることになっています。今後は、議会招集日を町広報で周知します。しかし、議会の審議日程については、議案の内容、一般質問の状況及び行事等を勘案して議会運営委員会（招集日の2、3日前に開催）で決定することになりますので、役場庁舎内に掲示する等の方法で周知したいと思えます。

い。地域で対応が難しい場合は、親戚、近隣にお願いするよう民生委員に依頼してもらい、さらに措置できない場合は町で対応したいと思えます。

問 子どもの健全育成に付いて、町として特に力を入れることは何だと思えますか。

答 学校区の見直し（美里）はないのでしょうか。また、親の選択制にできないでしょうか。
答 町教育委員会規則で小中学校の通学区域を定めてありますが、今のところ見直しの検討はしていませんし、当面その予定もありません。

問 公園の遊具の修理費の補助金の増額をできないでしょうか。

答 現行どおり修理は3分の2、新規設置の場合は全額補助となります。

問 升瀧児童遊園でイジメがありました。灯を付けて回りから見えないようにすれば防止できるのではないのでしょうか。

答 イジメの防止を厳しく地域に伝達してほしい。
問 升瀧児童遊園の遊具がかなり老朽化しており、全面的

問 越後曾根駅の夜の対策はどうなっていますか。

答 毎年、夏場に防犯関係者と町民会議の役員等が駅前付近をパトロールしていますが、最近駅前滞留場となっており、警察と連絡を密にし、一層パトロールの強化に努めます。

問 図書館を設置してほしい。図書館司書、学芸員を配置してほしい。

答 図書館の整備については、第3次総合計画の中に取上げている課題であり、平成9年度から調査検討を進める曾根小学校の環境整備に合わせて検討したいと思えます。

問 図書館司書の配置については在職する職員の中から資格を取得させたいと思えます。

答 補助金、事業費の見直しをしてほしい。予算消化のための執行はないのですか。
問 町の補助金については、その事業効果を考慮し、補助金交付要綱に基づき補助してありますが、現在進められている「行政改革」のなかで補助事業の検討をして、整理・廃止をするこ

に撤去しなければならぬ状況なので、遊具の新設と合わせて全体をどのような公園にすべきか抜本的に検討する必要があると思えます。その中で、防犯及び非行防止を考慮に入れて、街灯を付けるよう検討します。

問 通学路の街灯で町全体で危険な箇所はどれ位ありますか。

答 通学路としての防犯灯について学校を通して調査した結果15か所の新設、改善要望がありました。今後、緊急性や町全体として考慮しながら整備を進めたいと思えます。

問 大関・升岡の通学路に雪を避ける防護柵を設置してほしい。

答 ご意見の区間は道路幅が狭く除雪ができませんので、降雪時は旧県道を通学路とする措置をとっています。

問 高校生の保護者の組織化してもらいたい。学校教育と社会教育の狭間であり、一番多感な時期なので連携をとってもらいたい。

答 竹園高校のPTA会長をリーダーに「高校生を持つ親の会」が組織され、活動を続けていたが、10年位前から活動を

問 スポーツ施設はほぼ整備してありますが、巻町のじょんのび館のような保養施設の予定はありますか。

答 道の駅等建設検討懇話会で道の駅構想について検討をしていただき、その答申には、風呂等町民の憩える場の建設が盛り込まれています。現在、道の駅構想の基本計画を策定しているところです。

問 総合体育館の構想はありますか。

答 総合体育館の整備については、第3次総合計画の中に取上げている課題であり、平成9年度から調査検討を進める曾根小学校の環境整備に合わせて検討してまいります。

問 升瀧バイパスの地吹雪対策をしてほしい。

答 県に実態を説明し、防雪ネット等の設置を働きかけていきます。

問 新潟市、黒埼町と連携を取りながら、バイパスとのアクセスや高速自動車道のインターチェンジの設置をしてほしい。

答 黒埼南インターチェンジについては、準備会設立に向

停止していると聞いています。町としても、高校生を持つ保護者が連携を深めることは、町の教育の振興の面からも必要です。同組織の活動再開に向けて働きかけをしていきます。

問 交通課または交通係を設置してほしい。

答 昨年9月に策定した西川町行政改革大綱の中で、事務事業の見直しを計画していますので、その中で検討してまいります。

問 道路工事をする場合、片側通行だけでもできるようにしてほしい。

答 幹線道路及び幅員が確保できる道路については、交通の確保を図っていきます。

問 新聞（新潟日報等）に町の記事が掲載されるようPRしてはどうでしょうか。同じ事をしていても他町村は記事になっています。

答 各報道機関へは、町の広報や予定表等により情報を提供しています。今後は、事業の予定等一層の情報提供を図りながら掲載して

問 新聞（新潟日報等）に町の記事が掲載されるようPRしてはどうでしょうか。同じ事をしていても他町村は記事になっています。

答 各報道機関へは、町の広報や予定表等により情報を提供しています。今後は、事業の予定等一層の情報提供を図りながら掲載して

問 大外環状線の大潟地内（特老付近）の田んぼに車が落ちるのでその対策をとってほしい。

答 県に実態を説明し、安全施設の設置を働きかけていきます。



町・県民税と所得税の

納税相談は 2月20日から 3月17日まで

町・県民税と所得税の申告時期がきました。町では、申告書の受付、所得の計算方法および、申告書の書き方の相談などのため、2月20日から3月17日までの間、納税相談を日程表のとおり行いますので、それぞれ定められた日に相談においでください。なお、税務署から確定申告の通知を受けた人は、指定された日に税務署へお出かけください。

平成8年度分 納税相談日程表

受付時間 月日(曜)	対象区域		会場
	午前9時~11時	午後1時~4時	
2月20日(木)		中 作	西川農協 升潟支所
21日(金)	上組・中村	三ツ屋・下組	
22日(土)			
23日(日)			
24日(月)	新田・升潟団地	大 潟	
25日(火)	浦 村	大 関	西川町役場
26日(水)	升 岡	川西・与兵衛野	
27日(木)	堀上・貝柄・三角野	会場 移動	
28日(金)	天竺堂	押 付	
28日(金)	※① 午後5時30分~午後7時30分		
3月1日(土)			
2日(日)			
3日(月)	真 田・榎 島	矢 島	
4日(火)	西沢上・中 島	下 山	
5日(水)	川 崎・川崎団地	平 野・榎島団地	
6日(木)	旗 屋	(午後が比較的空いています)	
7日(金)	六 分	(午後が比較的空いています)	
8日(土)	※②		
9日(日)			
10日(月)	見 帯	(午後が比較的空いています)	
11日(火)	善 光 寺	(午後が比較的空いています)	
12日(水)	押付団地・美 里	松崎・桑山・新川	
13日(木)	郵便第一区・郵便第二区・郵便第三区	学校町・水道町・新栄町	
14日(金)	一番町・二番町・三番町	五番町・六番町・七番町	
15日(土)	四番町	八番町・九番町	
16日(日)	※③		
17日(月)	東 町・朝日町・千蔵町	藤見町・大正通	

※ 該当日に都合の悪い場合は、いつでも都合の良い日においでください。
※ 「西川農協升潟支所」会場については、昨年より日程を1日多くしました。
※ 2月27日(木)の午後は、会場移動のため納税相談はできません。
※ 勤務等の都合で平日の納税相談においでにならない方のために、次のとおり特別相談日を設けましたのでご利用ください。

- ① 2月28日(金)午後5時30分~午後7時30分
- ② 3月8日(土)午前9時~午前11時
- ③ 3月16日(日)午前9時~午前11時

申告をしなければ ならない人は

本年1月1日現在西川町に住所があり、次の事項に該当する人は、すべて町・県民税の申告が必要です。

- ① 平成8年中の営業、農業等の事業所得者や、大工、左官等の人(給与所得者でない人)
- ② 平成8年中に地代、家賃などの収入があった人
- ③ 給与所得者で、前年中の給与所得以外に所得(地代、家賃、配当、外交員報酬、原稿料、印税など)があった人
- ④ 給与所得者で、2か所以上から給与を受けている人
- ⑤ 平成8年中に退職し、年末調整の済んでいない人
- ⑥ 給与所得者で、平成8年分の所得税の年末調整の際に控除を受けなかった保険料控除、配偶者(特別)控除、扶養控除、雑損控除、住宅取得等特別控除、医療費控除などを受けようとする人
- ⑦ 平成8年中に、所得税の源泉徴収を受けなかった賃金所得者(たとえば農業専従者で

日雇い所得などのある人)や家事使用人など
⑧ 給与支払者から、町あてに給与支払報告書が提出されていない人

国民健康保険に関する申告について

国民健康保険に加入している人で、所得税、町・県民税の申告をしていない人は、国民健康保険税の申告が必要です。

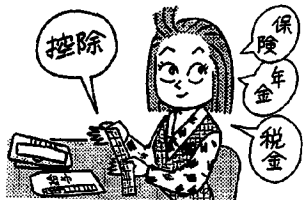
白色の事業所得者の確定申告は

白色申告の事業(営業・農業その他の事業等)所得者が確定申告書を提出する場合は、総収入金額及び必要経費の内容を記載した「収支内訳書」を添付することが義務付けられていますので、該当する人は必ず記載してください。(町・県民税申告書は、申告書裏面の「所得の明細書」を必ず記載してください)

申告にお持ちいただくものは

- ① 平成9年度分の町・県民税

税務署からのお知らせ



平成8年分の所得税の確定申告は、2月16日から3月17日、個人事業者の方の消費税の確定申告は、1月1日から3月31日までとなっています。

期限間近になりますと大変混雑し、長時間お待ちいただくうえ、落ち着いて相談できなかつたりしますので、できるだけ早めにお済ませください。

正しい申告を 期限内に納税を

申告は、自分の所得の状況を最もよく知っている皆さん自身が、税法に従って自分の所得と税額を正しく計算して期限内に申告・納税するという「申告納税制度」を採用しています。

所得税は、ご自分の所得に対して課税されるものですから、できるだけご自分の力で確定申告を作成してください。

確定申告書の作成に当たり、お分かりにならない点等がありましたら巻税務署にご相談ください。(土・日曜日は閉庁日です)

ご利用ください 振替納税制度

所得税や個人事業者の消費税の納税方法に、口座振替による納税の制度があります。

この制度を利用すれば、納税の手数が省け、また、うっかり納期限を忘れ滞納してしまうこともなくなり大変便利です。

新たに振替納税を希望される場合は、預貯金先の金融機関が税務署に「預貯金口座振替依頼書」を提出してください。

医療費控除を受けられる方へ

- ① 領収書等は整理してお持ちください。
- ② 領収書(レシート)等の枚数が多い場合に、整理しない
- ③ 申告書(2月17日区長あてに発送します)
- ④ 印鑑(ミトメ)
- ⑤ 所得計算に必要な帳簿書類
- ⑥ 生命保険・損害保険等の掛金支払証明書

申告書(2月17日区長あてに発送します)で、バラバラにお持ちいただくとは非常に時間がかかりますので、「医療機関別に振り分け」て、それぞれの金額を記入してお持ちください。

② 補填金の額を確認しておいでください。

医療費の支払額が高額な場合や入院等の場合には、健康保険組合や共済組合又は生命保険会社等から「補填金」が支払われるケースが多くありますので、この金額を必ず確認しておいでください。

申告はあらかじめ 記入をしてください

納税相談当日は、会場が混雑しますので、申告書には前もって職業、電話番号等を記入して

青色申告者は給与 支払報告書の提出を

青色申告者で専従者給与を支払っている人は、支払金額に関係なくすべての専従者にかかる給与支払報告書を、役場へ提出することになっていますが、まだ提出していない人は至急、役場税務課へ提出してください。

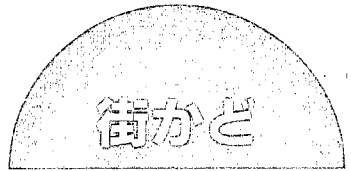
税理士による還付 申告無料相談

関東信越税理士会巻支部では、2月12日から2月14日までの間支部会員の税理士事務所において、給与所得者や年金受給者を

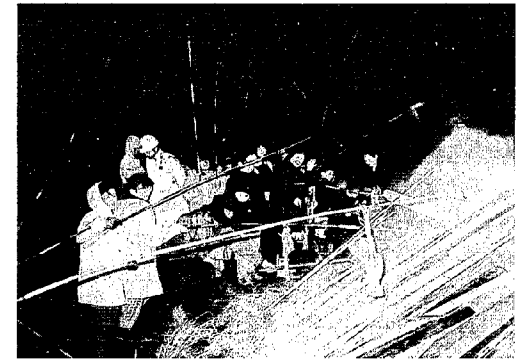


お問い合わせ先

役場税務課 ☎ 88-3111
巻税務署 ☎ 72-2355
へお気軽にどうぞ



スケッチ



川崎団地第七回「塞の神」盛大に

小正月の1月14日の夜、今年で7回目となる川崎団地の「塞の神」が実施されました。強い北風にあおられ、火の粉が舞う。スルメがついた竹を持った人達の顔を炎の明かりが照らす中、『昔が懐かしい』『今年一家の健康を思わず祈った』『子供の健やかな成長を祈りました』という参加者の声が出されました。準備は、昨年の秋から四回、川崎団地の町民が進めてきた行事です。町内の活性化と、青少年健全育成、住民の融和に大きく貢献し、そして多くの善意に支えられての「塞の神」でした。

善男善女が幸せを拾う 金剛寺で節分豆まき

2月3日に金剛寺(8番町)で、節分豆まき(星祭り)が行われました。厄除けや開運を願う善男善女約200人が、鬼は外、福は内のかげ声に合わせて、落花生やみかんを拾いあっていました。



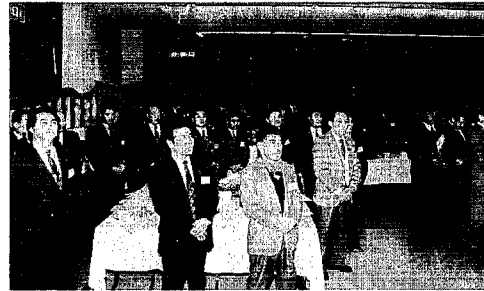
新春懇談会開催される

町主催により、各種機関・団体等で公的に活躍されている方々が、新春に一同に会して面識を持ち合い、意見交換を行うなどの新春懇談会を、去る1月26日に福祉会館で開催いたしました。

この懇談会には、日頃から大きく町政運営に関わりを持たれています議員、農業委員、区長及び各種機関・団体など代表者の方々120名から出席していただきました。

主催者としてあいさつした町長は、日頃の町政運営に対するお礼と共に、当町の人口や住宅の伸びている現状の説明など、ご出席いただきましたみなさんへの、今後の町政運営へのご協力を述べました。

このあと、町文化協会で開催されている笠吟会による吟詠が披露され、その後は出席された方々は活発な意見交換がなされました。



新春町民囲碁・将棋大会

～ふれあいのひととき～

町公民館主催による新春恒例の「町民囲碁・将棋大会」を1月19日に福祉会館を会場に開催しました。

当日は、天候に恵まれ、朝から穏やかな一日となり、子どもからお年寄りまで34名の愛

好者が、新春を飾るにふさわしい熱戦を繰り広げました。大会の結果は、次のとおりです(敬称略)。

囲碁の部	優勝	高橋公明	(善光寺)
	準優勝	平井修一	(横島団地)
	第三位	平沢克己	(鱧第三区)
将棋の部 (A級)	優勝	石橋幸三	(新栄町)
	準優勝	筒井俊雄	(学校町)
	第三位	加藤哲夫	(六分)
(B級)	優勝	高橋安男	(八番町)
	準優勝	高橋勉	(下山)
	第三位	佐藤兼一	(五番町)
(少年の部)	優勝	大林孝光	(鱧第三区)
	準優勝	八木沢真生	(鱧第一区)
	第三位	高野一	(横島団地)



俳句

初菫木立の間からもれ光る

美しく老いたく願う初日記

うす雲を山へ押し上げ菫空

幸せをかみしめ仰ぐ初あかね

孫の声明るく響く雑煮かな

皆揃い笑顔で祝う雑煮かな

それぞれの里風ありて雑煮餅

眼裏にとどめおきたし初菫

老木に名知らぬ小鳥春を告げ

初あかね東の空を紅く染め

野辺送り誰言うとなく冬の虹

短歌

縁側にポツンと置かる節分の迫力失せし鬼面一つ

いつにてもお迎へあれと常言ひし翁は忠実に検診を受く

加藤 静江

多賀 也寿

山田八千代

吉川 志介

渡辺 紅華

市橋 金吾

本間 谷子

森 武

山際 伝市

渡辺 湖生

福島 阿支

青柳 房子

佐藤 実

中沢 トヨ

近藤 フミ

真島スミヨ

藤田 キク

大橋ハルノ

仰ぎ見る一樹の櫻風雪に耐へて宮居の四方見守るか

魅夷展の青の世界に酔ひしれて指でて見たし唐招提寺

風な吹きそ君が卦をきき駆けつけし北の果て地は闇に凍てつく

追っかけギヤルを批判しつつも同宿のマイケルジャクソンに会えずに帰る

庭木樹を自在に飛びてひよ鳥は師走の空を楽しむごとし

笠川 ミネ

笠井三和子

岡村 ミイ

朝妻 シン

渡辺 藤蔵

岡本 辰雄

川柳

民謡に合す尺八首を振り

杖頼り歩く姿が泣いている

道路に出ている樹木などの手入れをお願いします。

今年12月から1月にかけての降雪は少な／＼過じりすぎの日が続いていますが、道路を見ても、樹木等の枝が道路に出ていたり、雪が積もっています。雪が積もると、歩行者の安全のためにも枝打ち処理等の協力をお願いします。

平成8年度生け垣設置の助成制度をご利用ください

母の日、緑多い田舎の景観への推進に向け、生け垣設置者に助成金を交付しています。この助成金は、住宅を新築後あるいは建売住宅を購入後1年以内で設置した生け垣に助成を行ないます。

介護教室のご案内 元氣ハッピー 介護者の心の健康について

介護で悩んでいる方、介護に関心のある方へ参加ください。元気な心の秘訣を教えます。

日時 2月19日(水)
午前9時30分～12時

会場 保健センター

講師 日赤家庭看護法教師 松野 幸子先生

内容 介護者の心の健康・介護者のささえ方
役場保健福祉課 問い合わせ

養老所痴呆相談会のお知らせ

養老所では、痴呆相談会を開催いたします。

物忘れがひどくなり、同じ事を何度も繰り返してしまったり、夜中に騒いだり、歩きまわったり、最近知っていたことではないか、このうちにお世話したら良いかわからないなど、不安をかかえている方は、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。専門医が個別相談に応じます。

日時 2月18日(火)受付/午前9時～12時

共立ともだちセミナー 3世代同居の楽しみ方

高齢化と少子化が進行している中、男だから……、女だから……という従来の性別役割分担では解決できない様々な問題が出てきています。男性も女性も生き生きとした明るい社会を築くために、男も女も共に家事や子育てをし、社会に参加することが大切なのではないでしょうか。

今回はその一歩として、夫婦・子ども、夫の両親、妻の両親という3世代同居生活を実現していきついでに、夫婦のワークをおし、夫婦として親子が共立(ともだち)として、その生活を築いてみます。

日時 2月25日(日)
午後1時30分～3時30分

会場 新潟市二ツ橋二丁目
「こぞ」中井修啓
(住所…新潟市上戸2-2-2)

内容
①ワーク②トーク
③3世代同居の楽しみ方
「家族の関係を組み直して双方

愛犬家のみなさんへ 守ってほしいこと

公園や道路で犬のフンを見かけるたびに、大変不快を感じています。西川町の犬の登録数は年々増えています。それだけ犬を愛する人も増えている証拠だと思

です。それにかかわり、犬のフンを目にするのは、気持ちの悪いものです。

公園や道路は子供からお年寄りまでいろいろな人が使います。そんな大切な場所には、犬のフンを放置して心は痛ませないか、「誰も見ていないから」「めんどくさいから」といって心は捨ててしまいませんか。それによって住みやすい西川町になっていきませんか。

お母さん忘れないでネ!!

- ◆乳児産婦健康相談…2月26日(水)●対象/平成8年12月生まれの乳児とその母親、前回未受診者●会場/保健センター●受付/午前9時～9時30分
- ◆3歳児健康診査…2月14日(金)●対象/平成5年10月、11月、12月生まれの幼児及び前回未受診者●会場/保健センター●受付/1時10分～1時50分●持参/母子手帳・問診票

2月の納税

- 納税する税目
固定資産税(第4期分)
- 納期限
2月28日

- 納期限までに忘れずに納税しましょう。
- 窓口払いの方は、納税通知書をお持ちのうえ金融機関へ納めてください。
- 口座振替の方は、お手数でも預金残高をお確かめください。
- 口座振替のおすすめ
納税は、便利で安全な口座振替をご利用ください。手続きは、金融機関の窓口でおこなってください。

労働基準局からのお知らせ 4月1日からは週40時間制

4月1日からは、一部の特例業種を除き全面的に週法定労働時間40時間制が適用されます。

各事業場で定める1週間の所定労働時間は40時間を超えてはなりませんので、至急確認の上対応をお願いします。

●特例業種としては、次のものが定められており、当面の間週46時間とされています。

商業・映画・演劇業、保健衛生業、接客娯楽業の事業のうち従業員10人未満規模の事業場

なお、詳しくは労働基準局・最寄りの労働基準監督署におたずねください。

会場 養老所 相談室
内容 三島病院医師による個別相談

問い合わせ・申し込み 養老所 地域保健課 保健指導係 (072-003510)

※ 相談を希望される方は、2日前までに保健所へ直接お申し込みください。

新刊図書のごあんない

★文学★

脳内革命 春山 茂雄著
 ラブ・ホップ (トパーズII) 村上 龍著
 歴史と文化、エジプト 鈴木 八司著
 職人 永 六輔著
 敵手 ディック・フランシス著
 落語に学ぶメンタルヘルス 中田 輝夫著
 ガンバレ自分 野中ともよ著
 生命と美に関する13章 渡辺 俊男著
 ヒットラーでも死刑にしないの 中山 千夏著
 雨月物語 木原 敏江著

★社会・教育★

新潟県年鑑 (平成9年版) 新潟日報事業部編
 ジュニア朝日年鑑1996~1997 (社会統計) (社会学習)
 凍った叫び 中島 雄一編 今井 晴也著

へびも毛虫もお友だち 黒岩 秩子著
 未来をはぐくむ大地から 黒岩 秩子著
 育てあい家族 黒岩 秩子著
 おお子育て 黒岩 秩子著
 (続) おお子育て 黒岩 秩子著
 個性が育て目配り気配り 黒岩 秩子著
 わがままいじめ勉強~何も教えない子育て~ 黒岩 秩子著

故宮 NHK取材班等編
 歴史と文化、エジプト 鈴木 八司著
 楽しい鉱物学 堀 秀道著
 大正時代の身の上相談 カタログハウス編

★家庭★

食材図典 秋庭 隆編

★絵本★

ほくのごとはゆうびんや 江口 克彦著
 源氏物語 (中) 長谷川法世著

見なおしませんか あなたの生活習慣

平成6年の統計によると、日本人の死因の第1位は「がん」。「心臓病」と「脳卒中」を併せたいわゆる3大成人病のうち、がんだけは毎年、総死亡者数に占める割合が増えています(図参照)。年齢別でも、40~60歳代のいわゆる壮年期を迎えた人のがん死亡率の高さが目立ちます。一家を支えるべき人が病に倒れたら、その影響は計り知れません。成人病は、毎日の生活習慣が深く関係しています。家族など周りの人と一緒に日ごろの生活を振り返り、改める点があつたら改善していくように心掛けましょう。最近のがんの動向と予防策について紹介します。

■年次別3大成人病死亡割合■

	がん	心臓病	脳卒中	その他
昭和55年	22.4%	17.1%	22.5%	38.1%
平成2年	26.5%	20.2%	14.9%	38.5%
5年	26.8%	20.5%	13.5%	39.1%
6年	27.8%	18.2%	13.7%	40.2%

資料：厚生省「人口動態統計」(四捨五入の関係で、合計は100%になりません)

成人病予防のための食生活指針

- ① いろいろな食べて成人病予防
- ② 日常生活は食事と運動のバランスで
- ③ 減塩で高血圧と胃がん予防
- ④ 脂肪を減らして心臓病予防
- ⑤ 生野菜、緑黄色野菜でがん予防
- ⑥ 食物繊維で便秘・大腸がんを予防
- ⑦ カルシウムを十分にとつて丈夫な骨づくり
- ⑧ 甘いものはほどほどに
- ⑨ 禁煙、節酒で健康長寿

食生活の変化でがんも欧米化

最近、日本人のがんの特徴として挙げられるのが「がんの欧米化」です。臓器別の死亡率をみると、これまで多かった胃がんや子宮がんが減り、大腸がんや肺がん、乳がんが増えてきました。それぞれ疾病別にみてみ

ると

大腸がん：日本人の食生活が、動物性脂肪が多く食物繊維が不足ぎみの欧米スタイルになってきていることが主な原因です。肺がん：欧米で最も多いがんで、原因としては、やはり喫煙が大きく影響しているようです。喫煙はがんだけでなく、虚血性心疾患などの心臓病をはじめさまざまな病気の原因となります。胃がん：大腸がんのように食生活が関係しています。主な原因としては、塩分の取りすぎなどが挙げられます。

食生活と生活習慣を見直してがん予防

成人病が、食事や喫煙といった、ふだんの生活と密接な関係にあることがお分かりいただけただでしょうか。予防のためには、まず「成人病にかからない生活習慣をもつ」ことです。成人病のなかでも、特にがんを防ぐためのふだんの心がけ、注意点を掲げてみました。

- ① バランスのとれた栄養をとる
- ② 毎日、変化のある食生活を
- ③ 食べすぎをさげ、脂肪はひかえめに
- ④ お酒はほどほどに
- ⑤ たばこを少なくする



⑥ 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
 ⑦ 塩辛いものは少なめに、熱いものはさましてから
 ⑧ 揚げた部分はさける
 ⑨ かびの生えたものに注意
 ⑩ 日光に当たりすぎない
 ⑪ 適度にスポーツをする
 ⑫ 体を清潔に

※国立がんセンター「がんを防ぐための12か条」より
 冒頭に掲げた「成人病予防のための食生活指針」と同じく、これら12か条のなかには、個人で努力してできるものもあれば、家族など周りの人たちの協力を必要とするものもあります。成人病にならないためには具体的にどうすればよいか、一度みんなまで話し合ってみましょう。もちろん、定期的に健康診断を受けることも大事です。

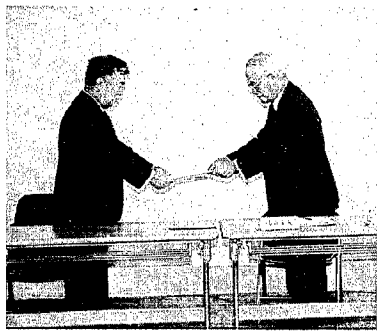
平成9年の区長さんを紹介

今年1年間、役場と町民の皆さんとのパイプ役として活躍してくださる区長さんを紹介いたします。どうぞ、よろしくお願ひします。(敬称略)

町内名	区長名	町内名	区長名	町内名	区長名
押付	長島 長衛	二番町	安部 安	中作	前山 光雄
押付団地	川崎 利雄	三番町	安部 清	中村	森山 邦衛
美里	神崎 高利	四番町	本間 栄治	三ッ屋	渡辺 秀高
矢島	石高 彦計	五番町	本間 隆三	組地	高橋 孝保
天竺	古俣 田稔	六番町	稲田 秀雄	升瀧団地	深山 本昭
真横	桑田 藤繁	七番町	加藤 英一	新大	山渡 岸一
横島	佐々木 彦郎	八番町	多賀 山久	大浦	山岸 井政
島上	市岩 鈴木	九番町	前渡 上原	浦村	山泉 鈴木
西上	岩島 大広	東町	渡上 藤川	大関	山泉 鈴木
中山	大坂 上黒	朝日町	内藤 富三	升岡	鈴川 中宣
川崎	坂上 黒田	千限町	小増 田中	西野	笹田 土田
川崎団地	坂上 黒田	藤見町	増田 中一	与兵衛	土田 要
野部	藤深 福	大正	田中 健吾	上野	渡辺 名古屋
農部	藤深 福	旗松	渡本 多賀	三角	
第一区	藤深 福	六見	赤川 田中		
第二区	藤深 福	善光	池田 藤三		
第三区	藤深 福	桑山	田中 正		
学校町	樋赤 大渡	新川			
水道町	樋赤 大渡	大字			
栄町	樋赤 大渡	升瀧			
一番町	樋赤 大渡	組上			

西川第1産業センター
 富山 義隆
 (新潟高圧工業)

西川第2産業センター
 長谷川 久平
 (長谷川企画・建築事務所)



ごみ減量化方策

1. ごみ処理の取り組み

1. ごみ処理の取り組み
廃棄物問題は、日々の町民の生活、経済社会活動に密着したものとして、一日も放置できない全国の市町村の共通課題である。

町長は、ごみの減量化の方策について、西川町廃棄物減量等推進審議会（会長古俣保）へ諮問をしておりますが、平成8年12月24日に西川町廃棄物減量等推進審議会から中間答申を受

中間答申は、ごみ処理の取組み、二、西川町のごみ処理の現状と課題、三、ごみの資源化・減量化の実施に向けて、四、町民と共に作る清潔な環境づくりをめざしての4項目になっており、ごみの減量化のあり方等について詳しく提言しております。

町では、中間答申に基づいてごみ減量化に取り組みることになりますが、各位のご協力をお願いします。

2. ごみの減量化・資源化について

(1) 可燃ごみの資源化

① 生ゴミの減量化対策として、町ではコンポスト購入者に補助を行って、今後これに加えてEM菌容器の助成金制度を創設しごみ減量、資源化等の推進を図る必要がある。

(2) 古紙のリサイクル

新聞紙、雑誌等については、リサイクルの必要性を町民に啓蒙し、集団回収できる団体を募り、ごみとして搬出しないで資源化を図る必要がある。

(3) 牛乳パックの回収

牛乳パックは、パルプを原料とした紙製品である。販売店等から協力を得て回収してもらう必要がある。

「法律」が公布されたところである。本法は、リサイクル社会の実現のため、消費者、事業者、行政の役割分担により、容器包装廃棄物のリサイクルを進めるものであり、具体的には市町村が基準に適合するよう分別収集した容器包装廃棄物については、責任でリサイクルが行われるという画期的な内容となっている。

今資源ゴミについては、従来の焼却、埋立の形態から循環型の処理への転換に向けて、大きな期待が寄せられている。このような背景の中で、今後の廃棄物行政に反映させるべくごみの減量等推進のための審議会が平成6年4月に設置されたところである。

西川町のごみの排出量は年々増え続けており、今後も世帯数の増加や事業活動の拡大に伴い、ごみ排出量の増大が予測されることである。巻町外三ヶ町村衛生組合鑑濁清掃工場焼却施設の処理能力は、ごみの量の増大に加え、ごみ質の変化等により焼却効率が悪化し、施設の老朽化も進み燃焼残さの量も多くなっている。福井最終処分場の残余容量も年々減

少の度を増している。こうした状況を踏まえ、ごみ処理施設の延命化、資源の有効利用を図りつつ、廃棄物の適正かつ合理的な処理体系を構築する必要がある。従前以上に町民、事業者、行政の三者が一体となって、ごみの減量化・再資源化に向けた取組を行う必要がある。

2 西川町のごみ処理の現状と課題

(1) ごみ処理の現状

西川町におけるごみ排出量は、平成4年度の4千244トンから平成7年度には5千117トンとなっており、比較で21%増となっている。同時にごみ処理経費も年々増大し、平成7年度で約9千万円となっている。今後も世帯数の増加や事業活動の拡大に伴い、ごみ排出量の増大が予測されることである。

(2) ごみ処理の課題

ごみは、排出すれば行政が処理するものという意識が習慣化されてきており、一般廃棄物のリサイクルや減量化の促進を妨げている。ごみとして排出されている物の中には、紙類をはじめ相

当量の資源ごみが含まれていることから、これらの選別、再資源化の手法がごみ減量化を推進する上で大きな課題である。ごみの減量化とリサイクル等を推進するためには、問題を詳細に調査、把握し、抜本的な方策をたて、町民からごみ処理に対する理解と積極的な協力を求めながら推進を図る必要がある。

3 ごみの資源化・減量化の実施に向けて

物の「使い捨て文化」の時代も終わり、ごみの資源化及び減量化の時代を迎えている。いま私たちの家庭から出されるごみの中には、再利用できる品物が多く含まれている。これらのゴミを分別収集して資源化すれば、ごみの量も減少し、限りある資源を少しでも補うことができる。行政と町民が一体となってごみの資源化及び減量化を行う必要がある。

1. ごみの分別収集について

燃えるごみの中に混入される不燃ごみ（ビン、缶、プラスチック類）の割合が高い。不燃ゴミの混入は炉の消費な

割合は、容積比で約6割重量比で2/3割に達すると言われており、この分別収集を実施することは、ごみの減量化及び資源の有効利用を促進し、ひいては焼却施設及び埋立地の延命化が図られることから、今後、巻町外三ヶ町村衛生組合のごみ処理施設が更新される計画に、資源化施設について検討されるよう要望する必要がある。

3. 町民に対する啓蒙活動について

ごみの資源化、分別収集の徹底並びにごみの減量化を行うには、住民からごみに対する考え方を変えてもらわなければならない。それには、繰り返し行う啓蒙活動が大切である。

(1) 町民に対するごみ問題についての理解について

ごみを減量する生活の実践等必要に応じて、広報等を利用して繰り返し啓蒙に努める必要がある。また、ごみの資源化を前提とする分別排出の徹底についても広報等を利用し、町民意識の改革に努める必要がある。

(2) 「決められたごみを、決められた日に、決められた

掃を行っているが、秋には全町あげてのクリーン作戦を検討する必要がある。また、定期的な町内清掃の実施等を啓蒙していく必要がある。

4 町民と共に作る清潔な環境づくりをめざして

ごみの資源化、分別収集及び減量化については行政と住民がお互いに協力していかねば実現することはできない。いま各市町村ではごみ問題に真剣に取り組んでいる。これからは住民全体が行政と一体になってごみ問題を自らの問題として取り組まなければ、住みよい生活環境を築き上げることができないと考える。徐々ではあるが行政の指導力と住民の理解の元でより良い街づくりができることを願っている。

使い捨ての文化の時代は終わり、ごみの減量化とリサイクルの時代に向かっていくことを認識しなければならぬ。

おめでとう

氏名	生月日	保護者	町内名
渡内高長重	12/5	聡志	見帯
邊藤橋	12/8	裕	千限町
名真桃	12/10	泰弘	押付
菜子	12/10	智彦	中作
美	12/11	雄一郎	第三区
大月	12/14	正博	升岡
赤川	12/16	祐司	川崎
永井	12/18	重明	横島団地
大橋	12/18	満義	西汰上
真島	12/20	徳衛	矢島
古俣	12/22	俊一	天竺堂
椎谷	12/26	浩二	下組
藤田	1/7	和良	美里

ごけつこん

氏名(旧氏名)	世帯主	町内名
小林(大平)青池(石澤)	義広子 智誠恵	升濁団地 升岡

おくやみ

氏名	年齢	世帯主	町内名			
渡本山今鈴近渡筒阿丸長谷川佐野木高井石田南須原	ト 真 基 ト 文 嘉 ブ マ タカノ 頁 秀 金 孫 美 清	ラ 松 次 シ 夫 意知 ン セ ノ 78 雄 作 一郎 和 吉	82 88 59 90 53 80 83 91 76 78 46 88 67 82 93	12/11 12/14 12/15 12/16 12/17 12/22 12/22 12/23 12/29 12/29 1/6 1/7 1/11 1/11 1/13	育郎 真 本人 榮一郎 喜一郎 本人 本人 松夫 博 勝昭 本人 本人 本人 征治 本人	真田 五番町 八番町 八番町 桑山 大濁 四番町 天竺堂 新川 美里 三ツ屋 升岡 真田 西汰上 押付

町民のごき欄に掲載を希望されない方は、戸籍窓口へ届出の際にお申し出ください。

わたしの作品



升湯小学校3年

小林 麻也さん

【談】 わたしは、氷がはってある上をすべってころびそうになったところをかきました。うまくかけたなと思うところは寒そうにしている女の子です。土の色はいろいろな色をまぜてぬりました。

イラストランド



山崎聡子

小林百合子

入札結果の公表

(100万円以上)

工事

入札日	工事名	場所	工事費	工期	業者名
12・17	町道第5号線道路改良工事	鮎地内	3,605	8.12.17	谷建設
				9. 3.25	
1・13	潤いのある水辺河畔整備事業(Ⅱ)土木工事	鮎地内	6,901	9. 1.13	遠藤建設(株)
				9. 3.25	
1・13	潤いのある水辺河畔整備事業(Ⅱ)植栽工事	鮎地内	2,163	9. 1.13	西川造園工事 共同企業体
				9. 3.25	